

SIFA ニュース



NO. 89

2016 年度 夏号

(公財) 鈴鹿国際交流協会

国際理解講座

旅が、おしえてくれたこと ～私たちの生活とエネルギー問題～

と き：9月25日(日) 13:30～16:30

と ころ：鈴鹿医療科学大学白子キャンパス

6号館 6103 講義室

定 員：150名

内 容

第一部 13:30～14:15 世界の旅のはなし 講師：島村 藍

内 容

おしらせ

○国際理解講座

○ベルフォンテン友好の翼

○リオオリンピックパネル展

○活動支援補助金

○日本語スピーチコンテスト

○F1 通訳ボランティア募集

報告

○伊勢志摩サミットパネル展

○日本語ボランティア

スキルアップ講座

○わいわい春まつり

バックパッカーついでに長い旅に出た私は、これまでに約 40 か国を巡ってきました。ユーラシア大陸を東から西へ進み、2015 年の冬に極寒のウクライナにたどり着くまでの話を中心に、そのとき見たもの、聞いたこと、旅を通して感じたことを皆さんにご紹介します。

主催：鈴鹿国際交流協会

第二部 14:30～16:30 映画上映

チケット制

ドキュメンタリー映画「小さき声のカノン - 選択する人々」(鎌仲ひとみ監督・2014 年)を上映し、原発とともに暮らす私たちが知っておくべきことを、福島の方々やチェルノブイリ周辺に住む人々から学びます。

主催：「小さき声のカノン」上映実行委員会

託児：無料・要予約 ご希望の方は9月9日(金)までに電話か E-MAIL でご連絡ください。

映画のチケットについて

前売り 1,000 円/当日 1,200 円

※小・中学生と東日本大震災により三重県に避難移住されている方は、800 円

前売りチケット取扱い窓口

- ・鈴鹿国際交流協会
- ・鈴鹿市観光協会(鈴鹿市白子駅前 17-12)
- ・鈴鹿ハンターインフォメーション(鈴鹿市算所 2-5-1)

問合せ先： 鈴鹿国際交流協会 059-383-0724 ✉ sifa@mecha.ne.jp

「小さき声のカノン」上映実行委員会 代表：島村 ✉ kanonsuzuka@yahoo.co.jp

ベルフォンテン友好の翼

鈴鹿市とベルフォンテン市(アメリカオハイオ州)とが、友好協定を結んでから 25 周年になるのを記念して、市長を団長とした公式訪問団がベルフォンテンを訪問します。これに合わせ、市民団「ベルフォンテン友好の翼」を開催します。普通の海外旅行とは一味違う市民交流の旅に出てみませんか。

期間：10月1日(日)～10月6日(金)

渡航先：ベルフォンテン市、ニューヨーク

費用：30万円以内 (シングルルームや、オプションツアーによって金額が変動します。詳細はお尋ねください)

定員：20名(最少催行人数 10名)

旅行社：JTB 中部

申込み・問い合わせ：SIFA へご連絡ください。



リオオリンピックパネル展

4年に一度のスポーツの祭典、オリンピックが間近に迫ってきました。オリンピックをさらに楽しむために、鈴鹿出身のオリンピック出場選手や、オリンピックを支える日系人、日本とブラジルのつながりについてのパネル展を開催します。ほかにもブラジルと日本の物産の違いや、グーグルマップのストリートビューを使ったブラジルの世界遺産紹介などを予定しています。また、サンバ衣装やブラジルボックスの展示も行います。

とき：8月5日(火)～8月21日(日)

ところ：鈴鹿ハンター2F ふくろうの森ギャラリー

協力：日伯協会、鈴鹿ハンター、

後援：在名古屋ブラジル領事館、鈴鹿市体育協会、鈴鹿市



国際交流等を実施する団体への支援

協会の賛助会員等が行う国際交流・国際親善・多文化共生等を目的とする活動に、1団体10万円を上限に支援します。賛助会員にはいつでも加入できます。

対象：団体・企業賛助会員、個人の賛助会員5名以上で構成する団体、協会にボランティア登録している人数5名以上で構成する団体。

募集数：3団体以内

対象となる事業：平成28年度に実施予定の国際交流・国際親善・多文化共生等を目的とする事業で、参加の機会が市民に開かれていること。詳細は、事業支援補助金交付要綱に基づきます。

賛助会費：10,000円(企業・団体)、2,000円(個人)

申込み：8月30日(火)までに事業計画書と収支予算書をお持ちの上、直接鈴鹿国際交流協会へ

日本語スピーチコンテスト&母語・継承語スピーチコンテスト

日本で暮らす外国人の思いを聞いてみませんか。異文化体験の驚きや、興味深いお話が聞けます。

[日本語スピーチコンテスト] と き：10月22日(日) 10:00～ ところ：鈴鹿大学	[母語・継承語スピーチコンテスト] と き：11月5日(土) 13:30～ ところ：鈴鹿大学 国際文化ホール
--	--

主催・問合せ先：鈴鹿大学 ☎059-372-2121



F1 案内・通訳ボランティア募集

レース開催時に、車で周辺案内や、日常会話の通訳ボランティアを募集しています。

対 象：18歳以上で外国語会話ができる方(英語必須)

と き：10月7日(金)、8日(土)、9日(日) ところ：近鉄白子駅、伊勢鉄道稲生駅

募集人数：のべ45名

事前研修：9月上旬

申込み：鈴鹿商工会議所にある参加申込書を書いて、8月19日までに商工会議所へ Fax してください。

伊勢志摩サミットパネル展

5月6日(金)～11日(水)に鈴鹿市役所1階市民ギャラリーをお借りして、伊勢志摩サミットに関するパネル展を開催しました。参加国の紹介や、2015年のドイツ エルマウサミットで取りまとめられた宣言、政府から出されている伊勢志摩サミットの議題などを紹介しました。また、来場された方に「サミットで最も取り上げてほしい議題」にシールを貼る簡単なアンケートを実施し、たくさんの方から回答を得ることが出来ました。



日本語ボランティアスキルアップ講座

6月18日、25日、7月2日と3日間かけて実施した講座には、15名の方にご参加いただきました。

今回は、事前アンケートによりボランティア教室からの要望が多かった日本語能力試験受講者への教え方、助詞・漢字の教え方、学習

者が文型を覚えるための練習方法や、学習者の理解度を把握しながら学習するためのキュー(指示)の

出し方などを中心に行いました。学習の定着を図るために行う効果的な練習は、教室で日本語を教える時にすぐに使えるような内容で、参加者からも「大変有意義な講座だった」との感想をいただきました。



国際交流フェスタ2016

わいわい春まつり

4月24日(日) 鈴鹿ハンターと弁天山公園にてわいわい春まつりを開催しました。前日降り始めた雨も朝にはあがり、晴天の下、約3,100名の方にご来場いただき、大盛況のうちに終わることができました。

国際屋台村には、7ヶ国、11の屋台が並び、様々な国の料理を食べ比べることができました。

センターコートでは、民族衣装の試着体験コーナーでたくさんの方に体験していただいた他、国際交流団体のブース展示も開催しました。

サブコートでは、鈴鹿大学の留学生によるインターナショナルサロンや、ホンダ段ボールクラフト、作って遊ぼう色あそびコーナーを行いました。

屋外ステージでは、各国の歌や踊りの披露があり、たくさんの方に楽しんでいただきました。今年は、公募により中国人児童の合唱の発表がありました。

弁天山公園で開催された Wara マルシェにもたくさんの方が来場され、ハンドクラフト体験や小物作りなどを楽しんで頂きました。

今年のフィナーレは、フィリピンバンドさんの生演奏でジェンカを国籍を超えた仲間と一緒に踊りました。最後には大きな輪ができ、心を一つにすることが出来ました。

また、フェスタの1週間前に起こった熊本地震の復興支援義援金を呼びかけ94,626円集まりました。集まったお金は、赤十字を通じて現地へ届けるために、後日鈴鹿市社会福祉事務所長 藤井様に渡しました。

ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

次回のわいわい春まつり実行委員会は10月ごろから予定しています。あなたも実行委員となって、一緒にお祭りを作りませんか。ご参加をお待ちしています。



公益財団法人鈴鹿国際交流協会 (SIFA)

〒513-0801 鈴鹿市神戸 1-18-18 市民会館正面玄関西

TEL : 059-383-0724 FAX : 059-383-0639 ☑ sifa@mecha.ne.jp URL : <http://www.sifa.suzuka.mie.jp>